

議会だより

6月定例会 No.48

平成29年7月27日

発行 石川県志賀町議会

ししか



	ページ
放射線防護施設を整備	2
議会改革調査特別委員会からの中間報告	7
海外視察報告	8
子育て支援の窓口一本化を (一般質問)	9
グループ紹介 TEAM マンちゃん'S	14

消防団の心意気を

第46回羽咋郡市消防団
連合訓練大会

6月定例会は、6月6日から20日までの15日間の会期で開かれ、町長から提出された専決処分の報告、補正予算、条例改正、契約案件の議案をはじめ、議会議案、請願など、合わせて38件を審議しました。

6月定例会

放射線防護施設を整備

放射線防護施設は、原子力災害時の要支援者の一時退避施設として、原子力発電所から半径30km圏内に整備されます。その整備にあたり、稗造防災センター（仮称）と旧土田小学校の工事請負契約を可決しました。工事費用は、国が全額負担します。

稗造防災センター（仮称） 建設工事

2億896万円

工事内容：今田集会所横に施設を新築します。
RC造平屋建、延床面積454.68㎡
工期：平成30年2月28日
契約業者：寺井建設(株)

今田集会所横の建設予定地

旧土田小学校 放射線防護対策工事

1億6451万円

工事内容：1階部分を一時避難施設に改修します。
延床面積822.29㎡
工期：平成30年2月28日
契約業者：池田建設工業(株)

改修される旧土田小学校

志賀町立土田小学校

議会だよりしか No.48号
平成29年7月27日発行

2

議案

4件の意見書を可決

※意見書とは、議会の意思を意見としてまとめたもので、国などの関係機関に提出します。

意見書名	提出議員	意見書の内容	議決結果
保育士・介護職員の人材確保を求める意見書	南 正紀	保育士・介護職員の賃金を全産業平均にするなど処遇改善を含め、実効性ある人材確保のための対策を講ずるよう求める。	可決 賛15 反0
教育予算の拡充を求める意見書	福田晃悦	計画的な教職員定数改善を推進すること。教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元するよう求める。	可決 賛14 反1
「歩育基本法」の制定を求める意見書	福田晃悦	子ども達の心身の健全育成に資する歩育の推進を支える歩育基本法を早急に制定されるよう求める。	可決 賛15 反0
戸別所得補償制度の維持と農業政策の立て直しを求める意見書	田中正文	戸別所得補償制度を維持し、農村整備事業の充実を図り、将来の展望を見据えた継続できる農村経営が実現できるよう農業政策の立て直しを求める。	可決 賛15 反0

請願

1件の請願を採択

※請願とは、町民の要望や意見を国や町などに伝えるもので、議員の紹介が必要になります。

請願名	紹介議員	請願の内容	議決結果
農業戸別所得補償制度の復活を求める請願	中谷松助	安い米の定着により、生産者や流通業者の経営が立ち行かなくなっている。農業者戸別所得補償制度を復活させるべき。	不採択 賛2 反13
「テロ等準備罪」の創設に反対する意見書の提出を求める請願	中谷松助	テロ等準備罪法案が成立すれば、市民の思想・信条・良心・言論・表現の自由を脅かす危険があるため、本法案の創設に反対する。	不採択 賛2 反13
国の教育予算を拡充することについて	堂下健一	計画的な教職員定数改善を推進すること。教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元するよう求める。	採択 賛14 反1

平成28年度各会計の予算額

※万円未満は四捨五入

区分	補正額	補正後の額	
一般会計	539万円	156億7521万円	
特別会計・企業会計	国民健康保険	△1億4930万円	29億6016万円
	後期高齢者医療	251万円	3億1467万円
	農業集落排水事業	△625万円	4億7243万円
	公共下水道事業	△1169万円	6億9824万円
	地域し尿処理施設	△1161万円	9518万円
	簡易水道事業	△81万円	1287万円
	介護保険	△1億1018万円	27億1191万円
	診療所事業	826万円	1億8238万円
	ケーブルテレビ事業	△175万円	4億5108万円
	病院	収益的収入	△517万円
資本的支出		△1211万円	2億8211万円

専決処分の報告

28年度の補正予算を承認

※専決処分とは、議会を招集する時間がなかったため、町長が議会に代わって意思決定を行うことです。今回の補正予算は、交付金の決定や事業の確定等によるものです。

と議決結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案内容（議案名は一部省略してあります）	議決結果
議案45号	工事請負契約の締結について「旧土田小学校放射線防護対策工事」…2ページ参照	可決 賛15 反0
46	工事請負契約の締結について「志賀小学校体育館非構造部材耐震化対策工事」…本工事を行うにあたり、南建設(株)と4,917万円で購入する。	可決 賛15 反0
47	財産の取得について「マイクロバス」…公用車のマイクロバス1台を購入するにあたり、(株)池田商事から886万円で購入する。	可決 賛15 反0
48	財産の取得について「清掃収集車」…清掃収集車を購入するにあたり、(株)藤田自動車商会から1,177万円で購入する。	可決 賛15 反0
49	財産の取得について「除雪機械」…除雪機械の小型ホイールローダー2台を購入するにあたり、千代田機電(株)から706万円で購入する。	可決 賛15 反0
50	財産の取得について「ICT機器」…志賀中学校と富来中学校のICT機器を購入するにあたり、(株)石川コンピュータ・センターから2,083万円で購入する。	可決 賛15 反0

討論



※**討論とは**、議案や請願に対して、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べて、他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です。

農業戸別所得補償制度の復活を
求める請願

「テロ等準備罪」の創設に反対する意見書
の提出を求める請願

これに賛成
国民の食糧と地域経済、環境と国土を守ることを求める本請願に賛同する。
中谷松助議員

これに反対
本請願のように、戸別保障制度のみによってその趣旨が達せられるとは考えられず、賛同し
かねる。
南正紀議員

これに賛成
安倍政権は、東京オリンピックのテロ対策を口実に、テロ等準備罪を、異常な強行採決を断行し、可決、成立させた。日本国憲法の保障する基本的人権の侵害につながるテロ等準備罪の創設を許さない。
中谷松助議員

これに反対
東京オリンピックを見据えた犯罪防止施策に力を入れていく必要があることから、テロ等準備罪は必要である。また、本請願の委員会審査前に、国会参議院で本法案が成立したことにより、本日の時点において、請願の願意はすでに喪失した。
南正紀議員

6月定例会 議案内容

議案番号	議案内容（議案名は一部省略してあります）	議決結果
報告1号	専決処分の承認について（28年度一般会計補正予算）…3ページ参照	承認 賛15 反0
2～11	専決処分の承認について（28年度国民健康保険特別会計補正予算～28年度町立富来病院事業会計補正予算）…3ページ参照	承認 賛15 反0
12	専決処分の承認について（税条例の一部を改正する条例）…関係法令の一部改正により、住民税の課税方式の選択措置、固定資産税のわがまち特例の割合を規定、軽自動車税のグリーン化特例の適用期限延長、控除対象配偶者の定義変更など、所要の改正を行った。	承認 賛15 反0
13	専決処分の承認について（都市計画税条例の一部を改正する条例）…関係法令の一部改正により、適用条項の改正を行った。	承認 賛15 反0
14	専決処分の承認について（半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例）…関係法令の一部改正により、不均一課税の適用期限を2年延長する改正を行った。	承認 賛15 反0
15	専決処分の承認について（過疎地域自立促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例）…関係法令の一部改正により、課税免除の適用範囲に、農林水産物等販売業を追加するなど、所要の改正を行った。	承認 賛15 反0
16	専決処分の承認について（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）…関係法令の一部改正により、低所得者に対する保険税の軽減判定所得の基準額を引き上げるため、所要の改正を行った。	承認 賛15 反0
議案36号	29年度一般会計補正予算について…国庫支出金の内示により、地域資源を活かした交流人口拡大推進事業やエネルギー構造転換理解促進事業などの追加を主として、所要額を補正する。【5050万円の増】	可決 賛15 反0
37	29年度公共下水道事業特別会計補正予算について…国庫支出金の内示により、測量・設計の委託料を減額するなど、所要額を補正する。【2710万円の減】	可決 賛15 反0
38	公共施設等整備基金条例について…旧小学校や旧保育園の解体や改修等に多額の費用が見込まれることから、計画的に公共施設等を整備していくことができるよう、新たに基金条例を制定する。	可決 賛15 反0
39	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について…関係法令の一部改正により、拡大された子の範囲や特別な事情の規定について、所要の改正を行う。	可決 賛15 反0
40	消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について…関係条例の一部改正により、消防団員の待遇の規定について、所要の改正を行う。	可決 賛15 反0
41	公有水面埋立てに対する意見について…富来漁港の一部を埋立てするにあたり、石川県知事から意見を求められたので、議会の議決を求める。	可決 賛15 反0
42	石川縣市町村職員退職手当組合同約の一部変更について…能美広域事務組合が解散したことにより、当該組合の規約を変更するにあたり、構成市町の議会の議決を求める。	可決 賛15 反0
43	石川縣市町村消防賞じゅつ金組合同約の一部変更について…能美広域事務組合が解散したことにより、当該組合の規約を変更するにあたり、構成市町の議会の議決を求める。	可決 賛15 反0
44	工事請負契約の締結について「稗造防災センター（仮称）建設工事」…2ページ参照	可決 賛15 反0

総務産業建設常任委員会

委員長	櫻井 俊一	委員	南 政夫
副委員長	堂下 健一		下池外巳造
			須磨 隆正
			越後 敏明
			田中 正文
			富澤 軒康

志っ祭りチェック！ 委員会審査

質疑 老朽化した公共施設の管理等に多額の費用が見込まれるため、公共施設等整備基金を設けるとのことである。

どの程度の額を積立してするつもりか。

答弁 今のところ積立額は決めていない。

例えば、3階建ての校舎を解体すると6千万円ほどかかり、整備等も含めると多額の費用になる。また、平成33年度以降は、有利な起債（借金）

ができなくなることから、今のうちに、できるだけ多くの額を積み立てたい。

質疑 公共施設の解体スケジュールはどうなっているのか。解体予定の施設はどのくらいあるのか。

答弁 現在、公共施設の管理計画を策定中であり、まだ決まっていない。今年度中に策定し、議会に報告したい。

教育民生常任委員会

委員長	福田 晃悦	委員	中谷 松助
副委員長	稲岡健太郎		南 正紀
			寺井 強
			林 一夫
			戸坂忠寸計
			久木 拓

質疑 各分団で消防団員の数が不足していると聞くが、定数の見直しは考えていないのか。

答弁 志賀町消防団の定数は324人であるが、現在の団員数は、団長・副団長を含めた基本団員が299人、機能別団員が5名の合計304名である。

定数の見直しは、今のところ考えていないが、各分団と話し合いながら検討していきたい。

質疑 機能別団員については、町長が定める特定の任務に限り従事するとなっているが、基本団員とはどう違うのか。

答弁 機能別団員については、地元での火災や災害時での出動に限定されている。基本団員については、消防訓練を含むすべての消防活動に従事することになる。



予算決算常任委員会

委員長	南 正紀	委員は議長・正副委員長をのぞく全議員です。
副委員長	寺井 強	

質疑 増穂浦のイルミネーションに係る委託料が補正予算に計上されているが、内容について聞きたい。

答弁 昨年は1万8千本のペットボトルを設置したが、国の補助金を利用して、今年は2万本まで増やしたいと考えている。昨年の入込客数は1万7775人と好調であったので、今年も情報発信していきたい。



1万8千本のペットボトルが設置された増穂浦

議会改革調査特別委員会からの中間報告

議会改革に向けて

本委員会では、議会改革に関する12項目を設定し、これらについて調査・検討しています。これまでの調査で方向性が出された6項目について報告します。

地方自治法第96条第2項の議決事件

志賀町総合計画にかかる基本構想を議決事件に決めました。

地方自治法第百条第12項の協議の場

委員長会議、常任委員長会議、議会研修会、議会報告会を新たに公式会議とします。

議会報告会

町民に対して議会活動の状況を報告し、町政に関する情報を提供するための議会報告会を実施する方針です。

議会先例集

法令や会議規則等に定める事項以外の詳細な運用方法や議事運営上の判断基準などをとりまとめた議会先例集を策定します。

委員会の再編

常任委員会、議会運営委員会、特別委員会のあり方について議論しました。志賀原発の個別・具体的事案は、全員協議会で取り扱います。

議員間討議

討議しながら理解を深めた上で、少数意見への対応や委員会からの要望などを委員長報告にまとめます。

議会改革調査特別委員会の視察報告



岩手県久慈市議会

本市議会では、平成26年3月に議会基本条例を制定し、その中で、会議進行や意見が出やすい会議にするための技術として、ファシリテーションを導入しました。ファシリテーションは戦略的な手法であり、「議会は言論の府」と言われるように、討議や対話に必要な技術であることが理解できました。

青森県階上町議会

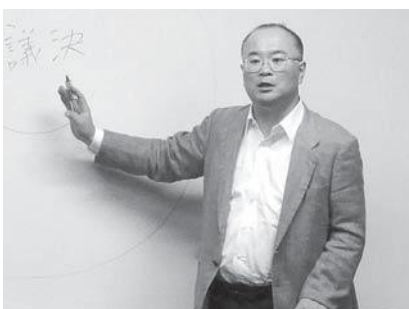
本町議会では、平成26年2月から議会報告会を始め、これまで4回開催しています。若者の参加が少ないとのことで、区長会に協力要請をして参加者を集めるなど、試行錯誤しているとのことでした。実際、やりながら修正等を加えて、常に改革を図っていくことが重要なことだと認識できました。

議会改革を学ぶ

日時 6月9日(金)
講師 新潟県立大学准教授 田口一博氏

講演では、通年議会の必要性、専門家を招いた会議の開催、議員派遣を利用した災害時の避難活動など、いろんなケースを交えながら、独特の目線で議会改革を語っていました。

講師から、「もう少し楽な気持ちで取り組んではどうか。」という意見があったように、議会改革にとらわれ過ぎず、住民の声を聴き、住民に信頼される議会を目指していくことが何より大切であると思えました。



議会改革について語る講師

海外視察報告



志賀町議会では、議員として必要な見識を深めるため、本町の行政課題に対応した諸外国の実情調査を行うことを目的に、5月8日から12日にかけて、シンガポールとマレーシアを視察しました。

石川県 シンガポール事務所

本事務所は、東南アジアをはじめとする、新興国への企業の関心の高まりを背景に、石川県関係企業向けのイベントや進出相談業務などを行っています。

東南アジアへの事業展開を望む企業があれば、本事務所が窓口となり、協力することです。

ころ柿販路調査

志賀町の特産品であるころ柿が、近年、海外輸出をしており、シンガポールにも数年前から出荷を始めています。

今回、現地の高島屋に入居する高級果物店の『巨峰屋』を訪問し、売り場の方から商品の評価や現地のニーズ等について聴取しました。

評価としては、「鳥取県、長野県、富山県など、日本各地からころ柿が集まるが、志賀町のころ柿は一番品質がいい。」とのことでした。

ニーズとしては、「数量が少ないことや賞味期間が他商品より短いことが難点で、3個や5個入りのパッケージもあればよい。」とのことでした。今後、物産展や見本市、イベント等に積極的に参加し、一人でも多くの方に認知してもらおうことが、新市場の開拓には必要と考えます。

シンガポール シティギャラリー

「シンガポールを住みやすく、働きやすく、楽しみやすい都市に」というコンセプトのもとで設置された本施設では、都市再開発計画の歴史や過程を、展示品を通して学ぶことができます。

都市計画という行政政策の概念での、その理念や手法は、学ぶべきところが多分にありました。

移住日本人との懇談

志賀町には、大和ハウス工業(株)の大型別荘地があり、余生を送るために移住される方々がおられます。

今回、マレーシアに移住された日本人から、移住のメリットや動機などを聞くことができました。安心して快適に余生を過ごすための金銭面や余暇環境など、参考になるお話しでした。

クアラルンプール 日本人会館

館内には、ホールや教室等の部屋がたくさんあり、文化・スポーツのサークル活動が盛んに行われ、会員の憩いの場所となっていました。

こうした施設は、在留邦人の互助・共助に資するもので、異国の地で邦人同士がコミュニケーションを図ることのできる唯一の場所であることを認識しました。

ウエダプレーティング マレーシア

能登中核工業団地に工場のある上田鍍金(株)のマレーシア工場は、平成元年に設立され、各種電子部品や半導体関連部品への表面処理加工等を行っています。

工場見学のアと、ASEANについての説明を聞き、見識を深めました。ASEANは、10か国、約6億人の経済圏で

視察を終えて

近年、経済発展が著しい東南アジアにあって、石川県と結びつきがあるシンガポールとマレーシアを訪問し、議員として必要な海外の諸事情を習得できたことは、大変貴重な経験になりました。これからは、町行政として、国際理解や世界基準といったものの考え方が必要となり、広い見識をもって議会活動にあたるのが求められるのではないかと考えます。

子育て支援の窓口一本化を

検討していききたい 町長



福田 晃悦 議員

福田 本町では、子育てに関する行政窓口が、庁舎内の住民課と志賀町文化ホールに隣接する保健福祉センターに分かれている。

アンケート調査でも、子育てに関する窓口の一本化への声が多くあった。「こちらの場合や手続きは住民課に」、「こちらの場合や手続きは保健福祉センターに」といった、たらい回しを防ぐため、窓口一本化を進めるべきである。



町長 子育て支援の窓口については、住民課と保健福祉センターが担当する業務があり、情報を共有しながら連携、対応している。

子育てに関する手続きは、一つの窓口で行えることが理想であるが、業務の内容や多様な保護者ニーズへの対応などから、一本化することは困難となっている。

子育て支援の窓口一本化については、今後、国のガイドラインを踏まえ、検討していききたい。

富来鉱山は観光資源になる

開発を進めていききたい 町長



廃鉱した富来鉱山の坑道

福田 富来鉱山は、観光スポットとして整備、広報していけば全国でも珍しい観光資源になる。現在の取り組み状況は。

町長 富来鉱山は、明治38年に鉱脈が発見され、三菱合資会社富来鉱山として操業開始した。最盛期には246人が働き、年間189キロの金が生産されていたが、大正10年に廃鉱となった。現在、坑道と周辺地域の環境調査や安全調査を終えており、今後は、観光資源として開発を進めていききたいと考えている。

その他の質問

福田 児童館で、子育てに関する情報交換や悩み相談業務をできないか。

町長 すでに保健福祉センターで対応している。

福田 ふるさと創生室の取り組み状況は。

町長 地方創生の取り組みを一元的に行い、人口減少対策や時代に合ったまちづくりに取り組んでいきたい。

人材確保の具体策は

取り組みを推進していく 町長



南 正紀 議員

南正 海外視察で現地企業の実情を調査した際に感じたが、優秀で豊富な人材を擁することは、企業誘致の最重要課題である。人材確保の具体策について詳細な説明を求める。

町長 能登中核工業団地内の企業の協力のもと、団地企業を含む町内企業による、高校生を対象とした職場説明会や面接会を開催する予定である。

また、能登地域活性化人材確保推進実行委員会と連携し、ふるさと就職理解促進事業にも積極的に参加するとともに、外国人技能実習生受入事業やふるさと就業促進奨励金制度の活用も周知する。さらに、町内企業の人材確保等に対する支援も重要であり、いしかわ就職定住総合サポートセンターや石川県産業創出支援機構等とも連携し、能登地域全域での人材確保や町内企業が求めるニーズに対応した取り組みを推進していく。

移住者コミュニティが必要

移住者への支援を行う 副町長

南正 志賀町を移住定住先として選択いただく基準において、大きな要素となるのが移住者コミュニティである。

副町長 移住者のニーズは、コミュニティに参加したい方からまったく関わり合いたくない方まで多様である。

現在、本町の移住相談窓口である『ふるさと創生室』では、移住の相談の際に十分な聞き取りを行い、移住者のニーズにマッチした移住先やコミュニティを紹介している。

今後も、ふるさと創生室や『能登半島しかまちぐらし』での情報発信に加え、移住の相談を支援する志賀町移住アンバサダーの登録制度を設けるなど、移住者へのさらなる支援につなげていく。



移住者に対する体験モニターツアー

障害者差別解消法の認識は

周知を図れるよう取り組む

健康福祉課長



このステッカーが貼られている施設では、補助犬使用者の方々が施設を利用しやすくなっています。



堂下 健一 議員

堂下 障害者差別解消法

が施行されて1年以上になる。この法律は、障がいのある人への差別をなくすことで、障がいのある人もない人も共に生きる社会を作ることを目指している。

この法律の認知度の低さが指摘されているが、本町の住民は、この法律をどの程度認識しているか。

健康福祉課長

法律に対する認識は低く、障がいのある人に対する理解や差別解消が進んでいないと実感する人が3割くらいと多いことが、アンケート結果から伺える。

町として、出来るだけ多くの方に周知を図れるよう取り組んでいきたい。

民生委員と情報共有を

必要な情報は共有する

町長

堂下 地域福祉の一翼を

担っている民生委員の負担がますます増えることが指摘されている。

よりよい地域社会を創造していくためには、地域住民が置かれている状況について、民生委員と行政が情報を共有していなければならない。

個人情報に配慮すべきは配慮し、必要な情報は共有しながら今後の高齢社会や地域社会のために、よりよい方向へ持つて行くべきである。

町長 個人情報開示の原則

は、人の生命、身体、財産の保護のため必要とする場合以外は、本人の同意が必要であり、むやみに開示することはできない。民生委員の日常的な活動は、災害時における避難行動や適切な福祉サービスを提供する上で重要である。

必要と思われる情報は、お互いに共有し、民生委員の活動に支障が生じないように配慮したい。

その他の質問

堂下 今や環境都市として、国内でその地位を確立している水俣市を視察した率直な感想は。

町長 環境に与える負荷

について正しく理解するとともに、行政と町民が対話し、協働する取り組みの考え方は、各種事業を推進していく上で非常に重要であると再認識した。



公園内に建てられた水俣病犠牲者慰霊の碑

新入学学用品の支給額を増額せよ

見直しを検討したい 教育長



中谷 松助 議員

中谷 国は、新入学学用品の補助単価を今年度から約2倍に拡充した。本町も、準要保護者を含めた新入学学用品の支給額の増額を求める。また、その支給時期についても国は入学前の支給を可能にしているので本町も入学前の支給を求める。

教育長 支給額については、国の要保護世帯の単価が改定されたこともあり、見直しを検討したい。支給時期の変更は、本制度は前年所得により判定されるため、所得の確定しない入学前に支給すると、返還を求めなければならぬこともあり、今のところ考えていない。



入学のため購入した学用品

産業廃棄物最終処分建設を認めるな

県に必要な意見を述べていく 町長

中谷 先般、輪島市大釜地区の産業廃棄物最終処分場建設を容認したかのような説明があった。運搬車両の走行ルートとして、広域農道も選択のことだが、広域農道は舗装が薄く、路面損傷により莫大な修理費がかかる。

また、運搬車両に付着した有害物質が沿線を漂い、環境を脅かすことになる。環境評価書には、低レベルとはいえ、放射性廃棄物の搬入も記されている。町長には、処分場建設を認めないよう、県に強く申し述べてほしい。

町長 処分場の設置許可権者は県知事であり、建設の可否について、意見を言う立場にはない。町としては環境に与える影響を抑えるとともに住民生活に不安や支障を来たさないよう、適切に監視していきたい。

その他の質問

中谷 高い方の富来地区の下水道料金に合わせるのではなく、低い方の志賀地域に合せてほしい。

まち整備課長 合併協定書のとおり、富来地域の料金に合わせたい。

中谷 子ども医療費窓口無料化の導入を求める。

住民課長 導入しない。

中谷 国道・県道沿い、のと里山海道IC出入口の除草を国・県に求めよ。

まち整備課長 県に要望したい。

中谷 北陸電力に、原発の廃炉を求め、自然再生エネルギーへの転換を求めよ。

町長 国の動向を注視するしかない。

児童・生徒の安全対策をすべき

検討し対応したい

教育長

稲岡 各地で児童・生徒

が犠牲になる事件が頻発している中、能登町ではバス停や学校周辺に防犯カメラを設置する方針が示され、防犯ジャケツ等の購入費も計上された。本町でも、全町統一された見守り隊を16校区ごとに編成させ、ユニフォームやロゴマークなどを作成すべきである。また、防犯カメラやドライブレコーダーの設置は考えていないのか。



稲岡 健太郎 議員

教育長

富来地域では、

ボランティアによる見守り隊が根付いているが、志賀地域では、志賀小学校が開校したことで、今年5月に『志賀つ子見守り隊』が組織された。

今後、見守り隊が定着した時点で、全町的な情報交換・共有を図る場や、統一したユニフォーム、ロゴマークについて検討したいと考えている。

防犯カメラについては、富来小、富来中には設置されていないため、本年度中に設置するが、すべてのバス停や通学路への設置は困難である。

ドライブレコーダーについては、町所有のスクールバスや部活バスに設置し、今後は、運行業者にも設置をお願いしたいと考えている。

不育症治療に助成を

来年度から助成する

町長

稲岡 近年、妊娠はする

が、結果的に、流産や死産により子どもが持てない不育症が増えている。本町の不妊治療費助成事業と併せて、不育症治療の助成を行ってはどうか。

また、第3土曜日のみとなっている放課後児童クラブの開所日を拡充できないか。

町長 不妊治療と同様、

不育症治療についても、来年度から助成したい。放課後児童クラブについては、現状の職員数と勤務体制から考えて、開所日の拡充は難しい。

その他の質問

稲岡 志賀町で、ブロックチェーン技術を導入する予定はあるのか。

町長

ブロックチェーンは、インターネット上の複数のコンピューターにより、互いの情報を検証しながら正しい記録のみを蓄積していく技術で、近年、金融分野での応用が期待されている。

現段階での導入は時期尚早と考えており、優位性が確認できれば検討したい。



元気な赤ちゃんを

シリーズ グループ紹介②7

綱引きをもっと有名に!

全国大会出場に向けて、日々練習を重ねている綱引きチーム「マンちゃん'S」の皆さんからお話を聞きました。

ちーむ まんちゃんず TEAM マンちゃん'S



主将 表谷 歩さん

◆発足の経緯は

◇志賀町綱引き選手権大会でPTAチームとして出場したことがきっかけで、もっと強くなって優勝したい!との思いから年間を通して練習することになり、平成17年から平成18年に有志が集まって結成しました。

◆チーム名の意味は

◇代表の坂本満さんを中心に集まったチームなので、その名前からマンちゃん'Sと付けました。



一本の綱に皆の思いを乗せて...

◆メンバー構成は

◇監督・マネージャー合わせて現在10名で構成されています。志賀町出身者だけではなく、町外のメンバーも一緒に活動しており、現在、若手との世代交代に苦心しながら練習しています。

◆普段の活動は

◇志賀町総合体育館で毎週火・水・金曜日の午後8時から10時まで、同じ男子綱引きチームの能州輝綱(のうしゅうきずな)さんや、女子綱引きチームの志賀・美笑会(しか・びしょうかい)さん達とともに、お互い切磋琢磨しています。

◆これまでの成績

◇石川県綱引選手権大会では、これまで何度も3位で、1位と2位は、ほぼ毎回、金沢レスキュー隊と羽咋消防綱引クラブが占めており、いつも苦汁を飲まされています。他には平和堂カップ福井綱引大会のチャンピオン男子の部で3位、岐阜県で行われている日本まん中綱引選手権大会ではベスト8が最高です。

◆今後の目標は

◇石川県綱引選手権大会で優勝し、全国大会に出場することです。

◆最後に一言

◇現在、メンバーが不足しており、チームは常に人材を求めています。そこそは、という方はぜひ私達と一緒に全国を目指しましょう!

★問い合わせ
☎090・3295
・7537

監督 谷内 和文



力を合わせて目指せ!県大会優勝!

発行責任者

議長 南 政夫

議会広報特別委員会

委員長 寺井 強

副委員長 福田 晃悦

委員 稲岡健太郎

委員 南 正紀

委員 富澤 軒康

委員 櫻井 俊一